

- シュレスヴィッヒ・ホルシュタイン州ハルステンベック (Halstenbek) のゲルトナー通り (Gaertnerstrasse) 120番地に所在する携帯電話販売店で4/16(月)と5/25(金)に拳銃使用強盗事件が連続発生しております。
- 発生時間帯は閉店間際の午後5時45分頃で、犯人は拳銃で従業員と居合わせた一般客を脅し、携帯電話を奪って現場から逃走しております。
- 発生現場近郊にお住まいの邦人の方には、特にご注意願います。

5/25(金)の拳銃使用強盗事件の概要は、以下のとおりです。

- 1 発生日時
5/25(金)午後5時45分頃(閉店間際の時間帯)
- 2 発生場所
Telekom Shop Halstenbek (Gaertnerstrasse 120, 25469 Halstenbek)
- 3 犯行状況
5月25日(金)午後5時45分頃、覆面をした犯人1名が上記携帯電話販売店に来店し、拳銃で従業員と居合わせた一般客を脅し、携帯電話数十台を奪って現場から徒歩で逃走しており、いまだ犯人は逮捕されていない状況にあります。
同店舗では、4月16日(月)午後5時45分頃にも同様の手口の強盗事件があったことが判明しております。
- 4 犯人の特徴
身長：170～175センチメートル
体格：痩せ形
服装：明るい色のシャツ、紺色ズボン、青色帽子、暗い色のマスク着用
言語：なまりのないドイツ語を話す
風貌：アラブ系
- 5 被害に遭わないための対策等
(1)店舗を対象とした強盗事件は、一般的に人が少なくなる閉店間際の時間帯に発生することがあります。そのため、皆さまにおかれましては、閉店間際の来店は避ける、無用の外出は控える等のご注意をお願いいたします。
(2)また、強盗等の犯罪に万が一遭遇した場合には、以下のとおり対処するようお願いいたします。

●犯罪にあったら抵抗しない

海外では犯罪者の多くが凶器を所持しています。また、犯罪者はグループで犯行に及ぶことが多く、一見単独に見えても付近に共犯者がいる可能性が高いものです。特に強盗にあつた際、犯人の要求に抵抗したりすると、犯人を苛立たせ、凶器による暴行等につながる可能性が高くなります。

●生命の安全を第一に考える

万が一犯罪にあつてしまったら、生命の安全を第一に考え、犯人の要求に抵抗しない態度を示すことが必要です。

なお、後に警察に被害届を出すための、犯行の状況をできるだけ記憶しておくことは大切ですが、犯罪者の顔を覚えようとジッと見たりすることは相手を刺激する可能性があります。

●強盗被害に遭ったら①抵抗しない②犯人の指示に従う③犯人の顔を見ない④金品を要求されたら素早く渡す(平時から多額の現金・貴重品を持ち歩かないことが重要です)。

●万が一犯罪被害に遭ったら、警察や最寄りの大使館、総領事館に連絡をお願いいたします。